

学校だより

友垣

第18号

発行
真和志中学校
中村 斉

学校教育目標

自ら学び
心豊かで
たくましく生きる
生徒の育成

= 1 学年 = 総合的な学習

◇地域学習

栄町市場について

一学年は「総合的な学習の時間」に「地域を知ろう」というテーマのもと、栄町市場について学習を行っています。

三日(水)の六校時は、栄町市場振興組合事務局長の黒島浩さんをお招きして、栄町市場の成り立ちなどについて講話を行っています。黒島さんのお話は興味深いものでした。

○戦前この地は、「ひめゆり学徒隊」で有名な「第一高等女学校」「女子師範学校」があったこと。

○一九五〇年頃、当時の翁長助静真和志村長(現翁長知事の父)の発案で市場として整備したのが始まりであること。

○正式名称は栄町市場商店街であるということ。

○一九九〇年代のバブル崩壊によって町から客足が遠のいたこと。



講話の様子

○十年ほど前から町の活性化に取り組み「屋台祭り」を実施したところ、テレビや雑誌などのマスコミで取り上げられ地元客や県外からの観光客が増えてきたこと。

○現在は一二五店舗ありそのうち八九店舗が組合に加盟していること。

○最近是小・中学生や大学生、県外の議員も視察などに訪れること。などが主な内容でした。

全体の様子



— 活発な質問も —

講話のあとは質疑応答が行われ、「どのくらいの商店があるのか?」、「どんなお店が繁盛しているのか?」、「屋台祭りはどんなことをやるのか?」などの質問がありました。それに対して、黒島さんは丁寧に答えて下さいました。

質問する生徒



◇「家庭学習」について⑩

中一・二年生

理科ワンポイントアドバイス

○図やグラフなどの資料を見ながら、なぜそうなるのかを考えるようにしましょう。
●その日の授業で学習したことをまとめたり整理したりするなど、ノートづくりを工夫しましょう。
○テレビや新聞などで、科学に関することに疑問や関心を持って自分で調べてみましょう。

(家庭学習の手引きより)

知れず苦労されたことが、今の復興に繋がったことを知りました。ありがとうございました。ありがとうございました。」とお礼のことばを述べました。そして、全員できちんとお礼のお辞儀をして終了しました。

全体のお礼



生徒代表のお礼

一年生の質問の仕方も、最初にきちんとお礼を述べてから、5W1Hの話し形にそったものになっていてすばらしいものでした。

最後は、生徒を代表して一組の吉元君が「貴重なお話ありがとうございました。バブル崩壊後は人